



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 NTN株式会社

コード番号 6472 URL <https://www.ntn.co.jp>

代表者 (役職名) 執行役社長 (氏名) 鶴飼 英一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役CFO (氏名) 十河 哲也 TEL 06-6443-5001

四半期報告書提出予定日 2022年2月7日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	468,126	17.2	2,542	—	1,778	—	△1,508	—
2021年3月期第3四半期	399,552	△19.3	△8,791	—	△10,901	—	△13,284	—

(注) 包括利益 2022年3月期 第3四半期 10,015百万円 (—%) 2021年3月期 第3四半期 △1,192百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	△2.84	—
2021年3月期第3四半期	△25.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	828,241	195,485	21.5
2021年3月期	836,563	183,751	20.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 178,163百万円 2021年3月期 170,526百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年3月期	—	0.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	630,000	11.9	6,000	—	5,000	—	2,000	—	3.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期3Q	532,463,527株	2021年3月期	532,463,527株
2022年3月期3Q	1,599,016株	2021年3月期	1,299,641株
2022年3月期3Q	531,017,984株	2021年3月期3Q	531,158,253株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(四半期連結損益計算書)	P. 6
(四半期連結包括利益計算書)	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(会計方針の変更)	P. 9
(四半期連結貸借対照表関係)	P. 9
(四半期連結損益計算書関係)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 10
(追加情報)	P. 10
(セグメント情報)	P. 11
(重要な後発事象)	P. 11
3. 補足情報	P. 12
(1) 説明資料	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2021年4月1日～2021年12月31日）における世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で極めて厳しい状況となった前年同期からは大幅な回復となりましたが、依然として厳しい状況の地域もありました。日本経済については、個人消費や設備投資などで持ち直しの動きが続いたものの、新型コロナウイルス感染症や半導体不足の影響などにより、生産などはその回復に足踏みがみられました。海外においては、米国経済をはじめ、欧州経済、アジア他のその他新興国経済で持ち直しの動きがありましたが、中国経済の回復の鈍化や、新型コロナウイルス感染症の再拡大、半導体不足の影響などから、厳しい状況が続きました。

かかる状況下、2021年4月から開始した新中期経営計画「DRIVE NTN100」Phase 2で掲げた諸施策を着実に実行し、事業構造の変革（Transformation）を加速すると共に、財務体質・組織体制を強化し、経営環境の変化にシなやかに対応できる企業体質の構築を目指します。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、極めて厳しい状況であった前年同期からは大幅に増加し、468,126百万円（前年同期比17.2%増）となりました。損益につきましては、鋼材価格の上昇や固定費の増加などはありませんでしたが、販売規模の増加などにより、営業利益は2,542百万円（前年同期は8,791百万円の営業損失）、経常利益は1,778百万円（前年同期は10,901百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,508百万円（前年同期は13,284百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績につきましては、以下のとおりであります。

①日本

販売につきましては、補修市場向けは産業機械補修向けで増加しました。産業機械市場向けは建設機械向けや変減速機向けなどで増加し、航空機向けや鉄道車両向けなどで減少しました。自動車市場向けも客先需要の拡大などにより増加しました。全体としては、売上高は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大きく落ち込んだ前年同期から大幅に増加しましたが、半導体不足の影響などにより当初の見込みからは大幅に減少し、239,794百万円（前年同期比27.2%増）となりました。セグメント損益は鋼材価格の上昇などはありませんでしたが、販売規模の増加などにより5,569百万円のセグメント利益（前年同期は11,432百万円のセグメント損失）となりました。

②米州

販売につきましては、補修市場向けは産業機械補修向け及び自動車補修向けともに増加しました。産業機械市場向けは建設機械向けや農業機械向けなどで増加し、自動車市場向けも客先需要の拡大などにより増加しました。この結果、売上高は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大きく落ち込んだ前年同期から大幅に増加しましたが、半導体不足の影響などにより当初の見込みからは大幅に減少し、128,354百万円（前年同期比26.8%増）となりました。セグメント損益は販売規模の増加などはありませんでしたが、鋼材価格の上昇や固定費の増加などの影響が大きく前年同期より悪化し、6,902百万円のセグメント損失（前年同期は3,313百万円のセグメント損失）となりました。

③欧州

販売につきましては、補修市場向けは産業機械補修向け及び自動車補修向けともに増加しました。産業機械市場向けは航空機向けや変減速機向けなどで増加し、風力発電向けなどで減少しました。自動車市場向けも客先需要の拡大などにより増加しました。全体としては、売上高は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で大きく落ち込んだ前年同期から大幅に増加しましたが、半導体不足の影響などにより当初の見込みからは大幅に減少し、103,956百万円（前年同期比15.8%増）となりました。セグメント損益は販売規模の増加などはありませんでしたが、固定費の増加などにより3,720百万円のセグメント損失（前年同期は3,091百万円のセグメント損失）となりました。

④アジア他

販売につきましては、補修市場向けは産業機械補修向け及び自動車補修向けともに増加しました。産業機械市場向けは農業機械向けなどで増加しましたが、風力発電向けなどで減少しました。自動車市場向けは客先需要の拡大などにより増加しました。全体としては、売上高は前年同期から増加しましたが、半導体不足の影響などにより当初の見込みからは大幅に減少し、108,495百万円（前年同期比12.5%増）となり、セグメント損益は販売規模の増加などにより10,569百万円のセグメント利益（前年同期比28.8%増）となりました。

事業形態別の業績につきましては、以下のとおりであります。

①補修市場向け

客先需要の拡大などにより売上高は、82,069百万円（前年同期比22.9%増）となりました。営業損益は販売規模の増加などにより10,544百万円の営業利益（前年同期比90.4%増）となりました。

②産業機械市場向け

建設機械向けや変減速機向けの増加などにより売上高は、92,381百万円（前年同期比28.8%増）となりました。営業損益は販売規模の増加などにより2,708百万円の営業利益（前年同期は1,316百万円の営業損失）となり

ました。

③自動車市場向け

売上高は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で客先の操業停止が相次いだ前年同期から増加し、293,675百万円（前年同期比12.5%増）となりましたが、半導体不足に伴う客先の生産減の影響は、当初の想定より大きなものとなりました。営業損益は販売規模の増加効果はあったものの、固定費の増加や客先の生産減が当初の想定より大きなものとなった影響などにより、10,710百万円の営業損失（前年同期は13,012百万円の営業損失）に留まりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

流動資産は前連結会計年度末に比べ7,918百万円（1.6%）減少し、477,838百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少33,784百万円、原材料及び貯蔵品の増加15,019百万円、商品及び製品の増加9,381百万円によります。固定資産は前連結会計年度末に比べ404百万円（0.1%）減少し、350,402百万円となりました。これは主に投資有価証券の減少3,382百万円、有形固定資産の減少2,323百万円、無形固定資産の増加4,352百万円によります。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ8,322百万円（1.0%）減少し、828,241百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ4,787百万円（1.6%）増加し、297,133百万円となりました。これは主に未払費用などによるその他の増加6,798百万円、短期借入金の増加2,700百万円、支払手形及び買掛金の減少3,179百万円、電子記録債務の減少1,809百万円によります。固定負債は前連結会計年度末に比べ24,845百万円（6.9%）減少し、335,621百万円となりました。これは主に長期借入金の減少26,990百万円によります。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ20,057百万円（3.1%）減少し、632,755百万円となりました。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ11,734百万円（6.4%）増加し、195,485百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定の増加9,003百万円、非支配株主持分の増加4,098百万円、利益剰余金の減少1,508百万円によります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動の結果得られた資金は4,232百万円（前年同期比14,718百万円、77.7%の減少）となりました。主な内訳は減価償却費27,901百万円、売上債権の減少額7,733百万円の収入に対して、棚卸資産の増加額25,416百万円、仕入債務の減少額6,381百万円の支出であります。

投資活動の結果使用した資金は9,130百万円（前年同期比11,930百万円、56.6%の減少）となりました。主な内訳は有形固定資産の取得による支出11,474百万円であります。

財務活動の結果使用した資金は30,796百万円（前年同期は21,458百万円の収入）となりました。主な内訳は長期借入れの返済による支出37,813百万円であります。

これらの増減に換算差額の増加額1,698百万円を算入しました結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は113,253百万円となり、前連結会計年度末に比べ33,996百万円（23.1%）の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年10月29日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	154,969	121,185
受取手形及び売掛金	116,604	110,781
電子記録債権	4,996	6,317
商品及び製品	91,848	101,229
仕掛品	48,600	54,478
原材料及び貯蔵品	36,397	51,416
短期貸付金	68	45
その他	33,282	33,445
貸倒引当金	△1,011	△1,059
流動資産合計	485,756	477,838
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	87,314	86,537
機械装置及び運搬具(純額)	112,164	116,721
その他(純額)	60,965	54,861
有形固定資産合計	260,443	258,120
無形固定資産		
のれん	—	2,036
その他	40,363	42,678
無形固定資産合計	40,363	44,715
投資その他の資産		
投資有価証券	43,836	40,454
繰延税金資産	2,437	2,278
その他	3,938	5,033
貸倒引当金	△213	△199
投資その他の資産合計	49,999	47,566
固定資産合計	350,806	350,402
資産合計	836,563	828,241

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	55,468	52,289
電子記録債務	62,815	61,006
短期借入金	121,836	124,536
未払法人税等	2,125	2,414
役員賞与引当金	36	24
その他	50,064	56,862
流動負債合計	292,346	297,133
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	220,967	193,977
製品補償引当金	1,082	398
退職給付に係る負債	39,920	40,900
その他	18,495	20,346
固定負債合計	360,466	335,621
負債合計	652,812	632,755
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,346	54,346
資本剰余金	67,970	67,970
利益剰余金	52,786	51,278
自己株式	△782	△866
株主資本合計	174,321	172,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,646	8,304
為替換算調整勘定	△6,865	2,138
退職給付に係る調整累計額	△5,575	△5,009
その他の包括利益累計額合計	△3,794	5,433
非支配株主持分	13,224	17,322
純資産合計	183,751	195,485
負債純資産合計	836,563	828,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	399,552	468,126
売上原価	343,043	391,421
売上総利益	56,509	76,704
販売費及び一般管理費	65,300	74,162
営業利益又は営業損失(△)	△8,791	2,542
営業外収益		
受取利息	668	648
受取配当金	550	590
持分法による投資利益	—	925
為替差益	1,317	—
その他	1,904	2,465
営業外収益合計	4,441	4,629
営業外費用		
支払利息	2,504	3,234
持分法による投資損失	8	—
為替差損	—	357
デリバティブ評価損	1,526	—
その他	2,512	1,800
営業外費用合計	6,551	5,393
経常利益又は経常損失(△)	△10,901	1,778
特別利益		
有形固定資産売却益	—	※1 3,803
助成金収入	※2 4,784	—
特別利益合計	4,784	3,803
特別損失		
独占禁止法関連損失	※3 999	※3 2,928
異常操業度損失	※4 3,331	—
特別損失合計	4,330	2,928
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△10,446	2,652
法人税等	1,741	2,789
四半期純損失(△)	△12,188	△137
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,096	1,370
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,284	△1,508

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純損失(△)	△12,188	△137
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,521	△355
為替換算調整勘定	5,269	8,709
退職給付に係る調整額	894	571
持分法適用会社に対する持分相当額	△689	1,227
その他の包括利益合計	10,996	10,152
四半期包括利益	△1,192	10,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,758	7,719
非支配株主に係る四半期包括利益	1,565	2,295

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△10,446	2,652
減価償却費	26,274	27,901
のれん償却額	—	107
助成金収入	△4,784	—
異常操業度損失	3,331	—
独占禁止法関連損失	999	2,928
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△120	14
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	33	△12
製品補償引当金の増減額(△は減少)	△107	△688
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,416	1,605
受取利息及び受取配当金	△1,219	△1,238
支払利息	2,504	3,234
為替換算調整差額/為替差損益(△は益)	△1,707	295
デリバティブ評価損益(△は益)	1,526	△631
持分法による投資損益(△は益)	8	△925
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△3,803
売上債権の増減額(△は増加)	△1,758	7,733
棚卸資産の増減額(△は増加)	13,844	△25,416
仕入債務の増減額(△は減少)	△14,104	△6,381
その他	4,776	3,528
小計	20,464	10,906
利息及び配当金の受取額	1,543	1,507
利息の支払額	△2,516	△2,955
助成金の受取額	4,509	—
異常操業度損失支払額	△2,241	—
独占禁止法関連支払額	△990	△3,121
法人税等の支払額	△1,817	△2,103
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,950	4,232
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,622	△1,019
定期預金の払戻による収入	971	1,329
有形固定資産の取得による支出	△17,120	△11,474
有形固定資産の売却による収入	—	4,710
無形固定資産の取得による支出	△6,205	△4,597
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	1,200
短期貸付金の純増減額(△は増加)	2,636	24
その他	278	696
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,060	△9,130
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,479	△2,018
長期借入れによる収入	56,337	12,172
長期借入金の返済による支出	△29,237	△37,813
リース債務の返済による支出	△1,196	△1,551
セール・アンド・リースバックによる収入	2,271	—
その他	△1,238	△1,585
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,458	△30,796
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,086	1,698
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,434	△33,996
現金及び現金同等物の期首残高	71,165	147,249
現金及び現金同等物の四半期末残高	91,600	113,253

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。またこの適用の結果、従来の方法に比べて当第3四半期連結累計期間の売上高及び売上原価が3,322百万円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益には影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務等

(保証等)

連結会社以外の会社の金融機関からの借入に対し、次のとおり債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
PT. Astra NTN Driveshaft Indonesia	448 百万円	711 百万円

(訴訟等)

(1) 当社及び欧州の連結子会社2社は、仏国リヨン商業裁判所(Tribunal de Commerce de Lyon)においてRenault S.A. 及び同社のグループ会社計15社(以下、「ルノー」)より損害賠償額6,670万ユーロ(暫定額)を支払うよう求める訴訟の提起を受けております。なお、2020年12月、ルノーは損害賠償請求額を3,250万ユーロ(暫定額)に変更しました。

この訴訟は、2014年3月19日付の欧州委員会決定の対象となった欧州競争法違反行為に関連して、ルノーが損害を被ったとして提起されたものです。

(2) 当社グループは、独占禁止法違反行為に関連して、今後、損害賠償請求を受ける可能性があり、これらの請求に対して適切に対処してまいります。なお、その結果によっては当社グループの業績に影響を与える可能性があります。現時点ではその影響を合理的に見積ることは困難であり、当社グループの経営成績及び財政状態に与える影響は明らかではありません。

(四半期連結損益計算書関係)

- ※1 当第3四半期連結累計期間において、有形固定資産売却益3,803百万円を特別利益に計上しております。その内訳は、当社の本社土地・建物の売却益3,729百万円、その他73百万円です。
- ※2 前第3四半期連結累計期間において、当社及び当社グループは、助成金収入4,784百万円を特別利益に計上しております。これは、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、当社及び一部の連結子会社が操業を停止した期間における雇用調整助成金などです。
- ※3 当社は、各国当局による独占禁止法違反に関する調査等に関連して、一部顧客と損害賠償に関する協議を行ってまいりましたが、交渉の長期化が当社の事業に与える影響等を総合的に勘案した結果、早期に友好的に解決することが両当事者の総合的利益に適うと判断し、和解金を支払うことを決定いたしました。これらの和解に伴い、当第3四半期連結累計期間において2,928百万円を、前第3四半期連結累計期間において999百万円を、それぞれ独占禁止法関連損失として特別損失に計上しております。
- ※4 前第3四半期連結累計期間において、当社及び当社グループは、異常操業度損失3,331百万円を特別損失に計上しております。これは、世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、当社及び一部の連結子会社が各国政府の指示・要請に従い操業停止となった期間中にかかった固定費です。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行に合わせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(新型コロナウイルス感染拡大にかかる会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	米州	欧州	アジア他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	119,539	100,645	88,324	91,042	399,552	—	399,552
セグメント間の内部売上高又は 振替高	69,027	574	1,452	5,420	76,475	(76,475)	—
計	188,566	101,220	89,777	96,463	476,028	(76,475)	399,552
セグメント利益(営業利益又は営業 損失(△))	△11,432	△3,313	△3,091	8,204	△9,632	841	△8,791

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

2. 報告セグメントに属する主な国又は地域……………米州 : アメリカ、カナダ、中南米
 欧州 : ドイツ、フランス、イギリス等
 アジア他: 中国、タイ、インド等

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	米州	欧州	アジア他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	137,908	127,582	100,901	101,733	468,126	—	468,126
セグメント間の内部売上高又は 振替高	101,886	771	3,055	6,762	112,474	(112,474)	—
計	239,794	128,354	103,956	108,495	580,600	(112,474)	468,126
セグメント利益(営業利益又は営業 損失(△))	5,569	△6,902	△3,720	10,569	5,516	(2,974)	2,542

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

2. 報告セグメントに属する主な国又は地域……………米州 : アメリカ、カナダ、中南米
 欧州 : ドイツ、フランス、イギリス等
 アジア他: 中国、タイ、インド等

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「日本」セグメントにおいて、第1四半期連結会計期間末に行われた平鍛造株式会社との企業結合について、取得原価の配分が完了していなかったため、のれんは暫定的に算定された金額でありましたが、第2四半期連結会計期間に取得原価の配分が完了し、暫定的な会計処理が確定したため、のれんは暫定的に算定した1,667百万円から2,143百万円に変動しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報
(1) 説明資料

(単位：百万円)

		2021年3月期						2022年3月期				
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第3四半期 累計期間	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第3四半期 累計期間	
連結経営成績 (下段：売上高比率)	売上高	91,929	147,292	160,330	399,552	163,294	562,847	156,623	149,172	162,329	468,126	
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	営業利益	△ 9,715	△ 2,607	3,531	△ 8,791	5,652	△ 3,138	1,654	△ 46	934	2,542	
		△10.6%	△1.8%	2.2%	△2.2%	3.5%	△0.6%	1.1%	△0.0%	0.6%	0.5%	
	経常利益	△ 9,799	△ 3,627	2,525	△ 10,901	5,158	△ 5,742	2,554	△ 852	76	1,778	
	△10.7%	△2.5%	1.6%	△2.7%	3.2%	△1.0%	1.6%	△0.6%	0.0%	0.4%		
特別損益	△ 1,591	2,123	△ 77	454	4,031	4,486	—	△ 98	972	874		
	△1.7%	1.4%	△0.0%	0.1%	2.5%	0.8%	—	△0.1%	0.6%	0.2%		
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 12,126	△ 2,286	1,128	△ 13,284	1,643	△ 11,641	1,184	△ 2,232	△ 459	△ 1,508		
	△13.2%	△1.6%	0.7%	△3.3%	1.0%	△2.1%	0.8%	△1.5%	△0.3%	△0.3%		
地域別売上高 (下段：売上高構成比率)	日本	28,537	40,481	46,621	115,641	47,172	162,814	44,492	41,876	47,072	133,441	
		31.0%	27.5%	29.1%	28.9%	28.9%	28.9%	28.4%	28.1%	29.0%	28.5%	
	米州	19,203	41,625	41,366	102,194	42,237	144,431	42,707	42,595	44,895	130,198	
		20.9%	28.3%	25.8%	25.6%	25.9%	25.7%	27.3%	28.6%	27.7%	27.8%	
	欧州	18,148	30,088	33,353	81,590	35,644	117,235	33,305	28,790	29,608	91,704	
	19.7%	20.4%	20.8%	20.4%	21.8%	20.8%	21.3%	19.3%	18.2%	19.6%		
アジア他	26,039	35,096	38,990	100,126	38,239	138,365	36,118	35,909	40,753	112,781		
	28.3%	23.8%	24.3%	25.1%	23.4%	24.6%	23.1%	24.1%	25.1%	24.1%		
合計	91,929	147,292	160,330	399,552	163,294	562,847	156,623	149,172	162,329	468,126		
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
所在地別売上高・営業利益	日本	売上高	52,409	61,350	74,806	188,566	78,404	266,971	80,006	75,524	84,263	239,794
		営業利益	△ 5,137	△ 5,544	△ 750	△ 11,432	639	△ 10,792	1,512	512	3,544	5,569
		営業利益率	△9.8%	△9.0%	△1.0%	△6.1%	0.8%	△4.0%	1.9%	0.7%	4.2%	2.3%
	米州	売上高	18,970	41,272	40,977	101,220	41,713	142,934	42,216	42,015	44,122	128,354
		営業利益	△ 2,929	△ 514	130	△ 3,313	509	△ 2,803	△ 1,238	△ 2,795	△ 2,867	△ 6,902
		営業利益率	△15.4%	△1.2%	0.3%	△3.3%	1.2%	△2.0%	△2.9%	△6.7%	△6.5%	△5.4%
	欧州	売上高	19,908	33,277	36,590	89,777	39,420	129,197	37,496	33,011	33,448	103,956
		営業利益	△ 2,980	△ 215	103	△ 3,091	663	△ 2,427	△ 304	△ 886	△ 2,528	△ 3,720
		営業利益率	△15.0%	△0.6%	0.3%	△3.4%	1.7%	△1.9%	△0.8%	△2.7%	△7.6%	△3.6%
	アジア他	売上高	25,126	33,653	37,683	96,463	36,956	133,419	34,234	34,485	39,775	108,495
		営業利益	1,188	2,809	4,206	8,204	4,101	12,305	3,941	3,046	3,581	10,569
		営業利益率	4.7%	8.3%	11.2%	8.5%	11.1%	9.2%	11.5%	8.8%	9.0%	9.7%
	消去	売上高	△ 24,486	△ 22,262	△ 29,726	△ 76,475	△ 33,200	△ 109,676	△ 37,330	△ 35,864	△ 39,279	△ 112,474
営業利益		143	857	△ 158	841	△ 262	579	△ 2,256	77	△ 795	△ 2,974	
合計	売上高	91,929	147,292	160,330	399,552	163,294	562,847	156,623	149,172	162,329	468,126	
	営業利益	△ 9,715	△ 2,607	3,531	△ 8,791	5,652	△ 3,138	1,654	△ 46	934	2,542	
	営業利益率	△10.6%	△1.8%	2.2%	△2.2%	3.5%	△0.6%	1.1%	△0.0%	0.6%	0.5%	

(単位：百万円)

			2021年3月期						2022年3月期			
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第3四半期 累計期間	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第3四半期 累計期間
事業形態別売上高・営業利益	補修	売上高	19,552	23,311	23,895	66,758	24,733	91,492	26,981	27,107	27,980	82,069
		営業利益	755	1,515	3,266	5,537	3,366	8,904	3,415	3,453	3,675	10,544
		営業利益率	3.9%	6.5%	13.7%	8.3%	13.6%	9.7%	12.7%	12.7%	13.1%	12.8%
	産業機械	売上高	22,637	24,236	24,874	71,748	30,104	101,853	30,701	30,388	31,290	92,381
		営業利益	△853	△510	47	△1,316	1,671	354	465	919	1,323	2,708
		営業利益率	△3.8%	△2.1%	0.2%	△1.8%	5.6%	0.3%	1.5%	3.0%	4.2%	2.9%
	自動車	売上高	49,739	99,744	111,560	261,044	108,457	369,501	98,941	91,675	103,058	293,675
		営業利益	△9,618	△3,612	218	△13,012	614	△12,397	△2,226	△4,419	△4,064	△10,710
		営業利益率	△19.3%	△3.6%	0.2%	△5.0%	0.6%	△3.4%	△2.3%	△4.8%	△3.9%	△3.6%
	合計	売上高	91,929	147,292	160,330	399,552	163,294	562,847	156,623	149,172	162,329	468,126
		営業利益	△9,715	△2,607	3,532	△8,791	5,652	△3,138	1,654	△46	934	2,542
		営業利益率	△10.6%	△1.8%	2.2%	△2.2%	3.5%	△0.6%	1.1%	△0.0%	0.6%	0.5%
設備投資・償却費	設備投資		7,346	6,163	3,526	17,036	6,781	23,817	4,105	3,993	4,194	12,293
	減価償却費	国内	2,769	3,220	3,431	9,421	3,454	12,875	3,456	3,608	3,569	10,634
		海外	5,523	5,669	5,659	16,853	5,749	22,602	5,584	5,810	5,872	17,267
	合計		8,293	8,889	9,091	26,274	9,204	35,478	9,040	9,418	9,442	27,901
研究開発費			4,471	4,066	4,231	12,769	4,716	17,485	4,502	4,149	4,426	13,078
研究開発費/売上高比率			4.9%	2.8%	2.6%	3.2%	2.9%	3.1%	2.9%	2.8%	2.7%	2.8%
棚卸資産			192,786	174,993	171,207	171,207	176,847	176,847	191,351	201,507	207,123	207,123
棚卸資産回転率			1.9回	3.4回	3.7回	3.1回	3.7回	3.2回	3.3回	3.0回	3.1回	3.0回
有利子負債	借入金		361,478	367,138	353,965	353,965	342,803	342,803	328,714	322,418	318,513	318,513
	社債		30,000	30,000	30,000	30,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000
	合計		391,478	397,138	383,965	383,965	422,803	422,803	408,714	402,418	398,513	398,513
主要经营指標	総資産経常利益率		△5.2%	△1.9%	1.3%	△1.9%	2.6%	△0.7%	1.2%	△0.4%	0.0%	0.3%
	総資産当期純利益率		△6.4%	△1.2%	0.6%	△2.3%	0.8%	△1.5%	0.6%	△1.1%	△0.2%	△0.2%
	自己資本当期純利益率		△31.9%	△6.2%	3.0%	△11.4%	4.1%	△7.1%	2.7%	△5.2%	△1.1%	△1.2%
	自己資本比率		19.7%	19.6%	20.1%	20.1%	20.4%	20.4%	20.8%	20.8%	21.5%	21.5%
	1株当たり純資産		278.27円	277.24円	288.79円	288.79円	321.04円	321.04円	328.44円	323.90円	335.61円	335.61円
	1株当たり当期純利益		△22.83円	△4.31円	2.13円	△25.01円	3.09円	△21.92円	2.23円	△4.21円	△0.87円	△2.84円
人員	国内(人)		8,878	8,833	8,823	8,823	8,735	8,735	8,837	8,737	8,694	8,694
	海外(人)		14,943	14,712	14,690	14,690	14,557	14,557	14,485	14,502	14,494	14,494
	合計(人)		23,821	23,545	23,513	23,513	23,292	23,292	23,322	23,239	23,188	23,188
為替レート	平均	ドル(円)	107.53	106.16	104.50	106.06	105.83	106.01	109.44	110.08	113.67	111.06
		ユーロ(円)	118.37	124.09	124.54	122.33	127.63	123.66	131.89	129.79	130.04	130.57
	期末	ドル(円)	107.58	105.66	103.19	103.19	110.36	110.36	110.58	111.97	115.10	115.10
		ユーロ(円)	120.93	124.06	126.92	126.92	129.32	129.32	131.55	129.85	130.35	130.35